



わたぼうし つうしん

わたぼうし
病児保育室
塚田こども医院
(保育室専用電話)
025-544-7779

4/30.5/1.5/2は医院・わたぼうしはお休みになります。



御入園・御入学・御進級

おめでとうございます



暖かな日差しが心地良い季節になりました。
学年がひとつ大きくなり、新しく始まる生活・環境に
子ども達はドキドキと胸を高鳴らせているのでは
ないでしょうか??

4月から集団生活への仲間入りをするお子さんも
たくさんいますね。初めての集団生活で感染症に
かかり、お休みをすることもあるかもしれません。

そんな時は、わたぼうしをご利用下さい。
働くお父さん・お母さんの力になれるよう、そして子ども
達がゆっくり休んで早く元気になれるよう、より良い
病児保育室にしていきたいと思ひます!

新年度が始まりました。新しい
ステージへ進み、生活も大きく変
わっていくことでしょう。

とくに新入園のお子さんにはば
らくの間、いろんなトラブルがあ
るかも。風邪などもひきやすくな
ります。お子さんの健康状態にも
注意してして下さい。

わたぼうし病児保育室も新年度
にあたり、これまでの活動を振り
返ってみました。この6月で18周
年に入ります。2面に昨年度の実
績などを載せましたので、どうぞ
ご覧になって下さい。(院長)



登録票について...★

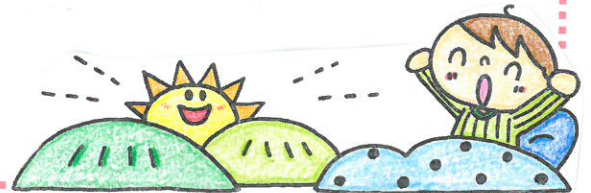
新年度になり、登録票も31年度用の
ものになりました。現在、登録を
更新して頂いた方が約**712名!**
たくさんの方にわたぼうしの利用を考えて
頂いていることを嬉しく思います。
いざという時にスムーズに利用が
できるように、事前の登録をおすめ
します。

生活リズムを整えよう!

身のまわりの環境が変わる4月は、生活リズムを
改善するよい機会です。

- ★ 早寝・早起きをしよう
- ★ ごはんをしっかり食べよう
- ★ 元気いっぱいあそぼう
- ★ 手洗いうがい・はみがきを忘れずに!

正しい生活リズムで元気な体を作りましょう♪



先月のまとめ

利用者数(20日間) 219名 <一日あたり5~15名>

(うち上越市病児保育事業対象 209名) <平均11.0名>

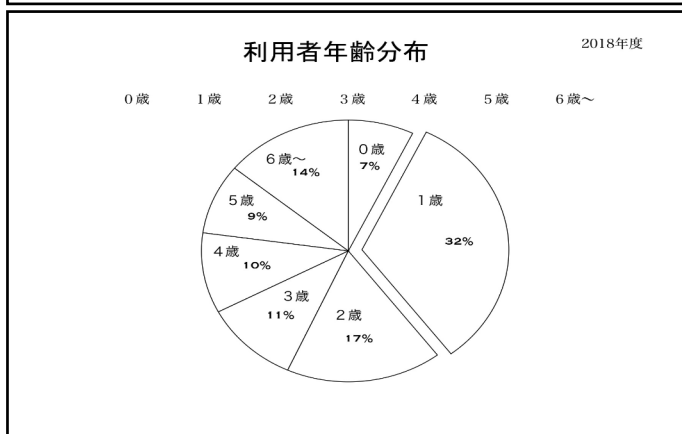
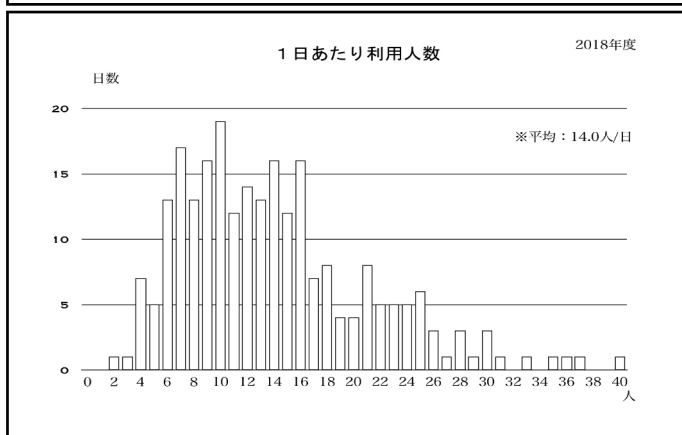
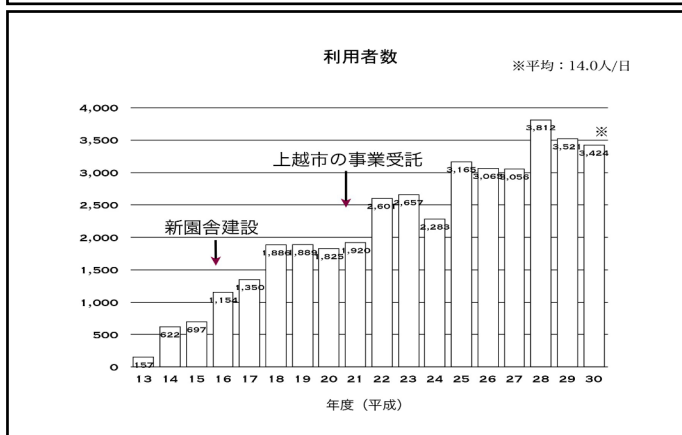
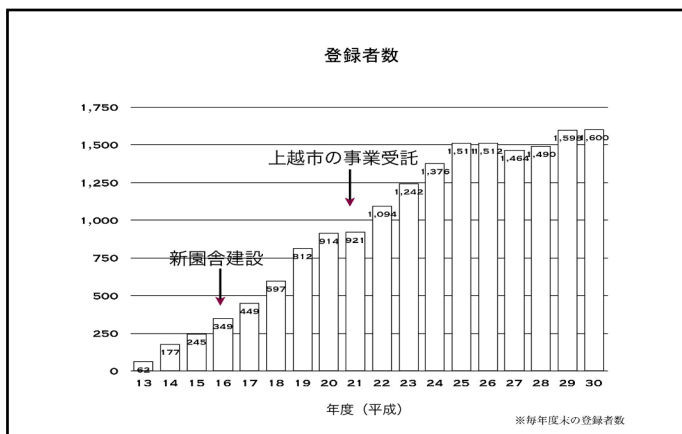
現在の登録者数 1600名

入室初日の病状: 急性期 101件、回復期 23件

感冒	急性扁桃炎	突発性発疹
インフルエンザA	中耳炎	クルーズ
ヒメジューモウイルス	下痢症	嘔吐症
溶連菌感染症	インフルエンザB	感冒性下痢症
アデノウイルス	喘息性気管支炎	伝染性紅斑
RSウイルス	急性気管支炎	
水痘	急性上気道炎	
感染性胃腸炎	インフルエンザ(既診断)	

わたぼうし病児保育室の現況

保育日数	245日
年間利用者数	3,424人
平均利用者数	14.0人/日
年度末登録者数	1,600人



●年度末の登録者数は年々増加。とくに上越市の病児保育事業を受託した後に大きく伸びていました。ここ6年間は1,500～1,600人ほどで、ほぼ一定になっています。市内の子どもをもつご家庭に十分周知されている様子が見えます。

●利用者数も同様に年々増加しています。やはりここ6年間は3,000人台をキープしています。

●過去の全国集計をみると、平均的な利用者数は数百人の施設が多く、1,000人を超える施設は多くはありません。さらに3,000人以上の施設は数えるほど。当施設は全国で有数の規模だということをご理解いただけたと思います。

●毎日の利用者数が大きく変動することも、病児保育の「宿命」です。平均すると1日あたり14人でしたが、数名のみの日もあれば、逆に20人台、30人台の日もあります。昨年度は最高40人のお子さんを預かりました。「断らない」をモットーとしているため、どうしても生まれる現象です。

●利用者は当日にならないと確定しないため、保育士は利用が多くなっても対応できるよう、余裕を持って配置しています。経営的な困難さをご推察の通りです。

●利用者の年齢区分では1歳児が最多で、1/3近くを占めています。育児休業あけから保育園に通う子どもたちが多いためでしょう。入園当初はどうしても風邪などの感染症にかかりやすいもの。半年から1年ほど経つとだんだんと集団生活に慣れてきます。その間、病気になったときの「セーフティー・ネット」として、病児保育が大いに役立っているものと思います。

●現在、専任職員は常勤保育士7名（うち育児休業中1名）、パート保育士4名（同1名）、保育助手2名。この他に医院の医師、看護師などが加わって、日々の病児保育を行っています。今年度も、お子さんや親御さんのために、頼りにしていただける体制を作っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。